

令和4年度第2回新庄警察署協議会の開催

日 時	令和4年11月2日(水)午後2時45分から午後4時15分までの間
場 所	新庄警察署会議室
出席者	協議会委員：会長以下7名 警察署員：署長以下9名
議 題	高齢者の交通事故防止について

【協議内容等】

委員からの意見等	警察署の回答
<p>令和4年10月1日から試行運用を始めた110番映像通報システムのPR状況を教えてください。</p>	<p>「110番映像通報システム」は、110番通報の通報者がスマートフォン又はタブレット端末を用いて、音声だけでは把握が難しい事件・事故等の現場の映像又は画像を送信することができる新システムで、警察庁のウェブサイト利用方法等が掲載されています。</p> <p>また当県警察でも、ホームページや交番・駐在所で作成するミニ広報紙への掲載、各種イベントでの広報等、広く県民に周知を図りながらPRを進めています。</p>
<p>高齢者の特性も踏まえた更なる交通事故防止対策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視機能の低下を自覚し、定期的な眼科検診 ・車の買い換えは、サポカーS車の検討 ・運転適性相談窓口の役割の拡充 ・高齢者の移動手段の確保など、社会全体で高齢者の生活を支える体制の整備 ・運転リスクが特に高い80歳以上の高齢者への実車試験の導入 ・「安全運転サポート車」限定免許の導入等が考えられるが、警察の取組はどうか。 	<p>個人差はあるものの、高齢者の特性として、加齢の衰えからくる操作ミスや判断ミスに伴う事故が多くなっています。</p> <p>これらの事故防止対策として、令和4年9月16日に当署を会場として行った自動車販売業者と連携した安全運転サポート車の試乗体験や交通安全教育機器を活用した運転手、歩行者それぞれの立場での注意点を学ぶための交通安全教室は大変好評でした。今後も同様の取組を定期的に行っていきます。</p> <p>さらに、運転免許制度についても、新たな対策として、令和4年5月13日から「安全運転サポート車」限定免許の導入や75歳以上の高齢運転者が免許更新する際、過去3年以内に一定の違反がある場合は受検が必要となる運転技能検査導入</p>

等の対応が取られています。

当署管内においても高齢者の交通事故防止対策は喫緊の課題であるため、新たな制度と対策を併用しながら、交通事故防止を図っていきます。



会議開催状況